

2. 整備事業

I 産地競争力の強化を目的とする取組用

(福島県 平成26年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	事業実施後の状況①						メニュー② (対象作物・畜種等名)②	事業実施後の状況②						特別枠加算の取組の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考				
			成果目標の具体的な内容①	計画時(平成21年)	1年後(平成23年)	2年後(平成24年)	3年後(平成25年)	目標値(平成25年)		達成率	成果目標の具体的な実績①	成果目標の具体的な内容②	計画時(平成21年)	1年後(平成23年)	2年後(平成24年)				3年後(平成25年)	目標値(平成25年)	達成率	成果目標の具体的な実績②					交付金	都道府県費	市町村費	その他
矢吹町	東西しらかわ農業協同組合	土地利用型作物(主要農作物種子)(水稲)	10a当たり労働時間の削減10%以上 (2.06時間/10a 30%削減)	6.86時間/10a	6.86時間/10a	5.71時間/10a	3.33時間/10a	4.80時間/10a	171.4%	少ない作業員で稼働率を向上させることによって、労働時間が短縮され、目標を達成できた。 目標値を達成し、3.53時間/10a(51%)削減することができた。	土地利用型作物(主要農作物種子)(水稲)	10a当たり物財費の削減10%以上 (920円/10a 30%削減)	3,051円/10a	3,051円/10a	3,051円/10a	2,670円/10a	2,131円/10a	41.4%	燃料の高騰により目標を達成できなかった。 目標値に対し539円/10a未達であるが381円/10a(12%)削減することができた。	乾燥調製施設(中畑種子センター)の高度化 貯留タンク増設等	94,500,000	36,775,000	0	0	57,725,000	平成24年3月28日	原発事故以降、他県向けの種子契約数量が確保できず、本来もみで出荷していたものを玄米で出荷しなければならぬ状況ではあったが、施設の稼働率を向上させることで少ない作業員で労働時間の短縮ができ、目標を達成できた。 物財費については燃料が高騰しているため目標の達成が厳しい状況だが、引き続き適期刈り取りを行い、燃料や各種諸経費の節約を行い経費削減に取り組む。	引き続き稼働率の向上をはかることで労働時間の短縮を図るよう指導していく。 物財費については、適期刈り取りの指導や燃料以外の経費削減を指導するなど、目標達成に向けて事業実施主体と一体となって進める。		

都道府県平均達成率	106.4%	総合所見	目標の1つは達成したが、未達成目標については、今後も目標達成に向けて指導を継続する。
-----------	--------	------	--